

Assist !

令和4年4月8日(金)
堺市立原山台中学校生活指導通信No.1
発行者：生徒指導主事



授業が基本

新学期が始まりました。今年度も生徒指導主事を勤めます北村 朋也きたむらともやです。集会などで生活面の注意を伝えるなどしてみなさんと関わっていきます。よろしくお願いします。

さて、今日から新学期...みなさんはどんなオモイで今日を迎えたいでしょうか?ぜひ、今日を良い節目の日として自分を成長させることへつなげてほしいと考えています。みなさんのたくましい成長に向けて、学校生活をより充実させるために次の3つのことを伝えます。

1. 授業をたいせつに!

学校生活では、**授業が基本**です。忘れ物がないか、チャイムと同時に開始できる準備ができているか、授業中は学ぼうとしているかなどに注意して、毎時間の授業をたいせつに積み重ねていきましょう。ひとつひとつの積み重ねで大きく成長していけるといいですね。

2. 表現力を高めよう!

最初に授業について話題にしましたが、現在の原中ではほとんどの人が授業での学びに向かう姿勢がしっかりとできています。そんなすばらしい姿が多いですが、より成長して力をつけてほしいところは、**自分を『表現』**する力です。学んだことや自分の考えを話して『表現』すること、また書くことで『表現』することなど『表現』にもいろいろな方法があります。自分が得意とする表現方法を身につけられるようにこれからの学びを深めていってほしいと思います。

また、自分を『表現』していくためには、人とのコミュニケーションが必要になります。コミュニケーションの基本となるのは、「あいさつ」だと考えています。

学校で友だち・先生・訪問してきた人へ自然とあいさつすることができるようになるとコミュニケーション力が高まっていくのではないのでしょうか。あいさつをすることによって、自分のことを知ってもらう、自分のことを『表現』する場が生まれます。新しいクラスの仲間や新しい担任の先生とどんなふうにあいさつしていいかわからなければ、まずはあいさつをしてみるといいかもしれませんね。

おはよー☺



3. 春のあんしんネット・新学期一斉行動!

インターネット等を通じた有害情報の危険性や対応策についての啓発活動を行うとともに、インターネット等の**安心・安全な利用に関する意識を高め**、注意喚起を促すための取組として『春のあんしんネット・新学期一斉行動』が実施されます。「守りたい大切な自分 大切な誰か～忘れないで!ネットには危険がいっぱい!～」と題した啓発用リーフレット(右図参照)では、SNSを通じて多くの子どもたちが被害にあっている事例が紹介されています。

【事例1: SNSで仲良くなった友達と写真のやりとりをしていたら...】

SNS上では、相手が同姓だと安心していても、あなたをだますための**嘘の情報**かもしれません。送ってしまった写真を悪用されたり、写真をもとに脅される事態になることもあります。

【事例2: SNSに「家出したい」と書き込んだら、優しい人が声をかけてきて...】

犯罪者は優しい言葉をかけてきたり、困りごとを助けるふりをして子どもに近づき、徐々に子どもの信頼を得たうえで会う約束をして犯行に及ぶという事案が発生しています。相手が優しい言葉等を使って近づいてきても、**SNS等で知り合った人と安易に会うことは危険**です。

ここで紹介した事例は、ほんの一部です。本校では、4/25(月)に「非行防止教室」を実施し、インターネットの危険性について警察から講師の先生を招き教えていただく予定です。スマホ・タブレットなどは、危険な使い方があることを認識し、「賢く安全に使える」ようにしましょう。※困ったことがあれば家族や先生・公共の相談窓口等に連絡してください!

警察庁 文部科学省

守りたい大切な自分 大切な誰か

～忘れないで!ネットには危険がいっぱい!～

SNSを通じて多くの子どもたちが被害等にあっています。ここで2つの事例を紹介します。

事件1 SNSで仲良くなった友達と、写真のやりとりをしていたら...

1 SNSで、同年代の女の子Bさんと友達になったAさん
2 ある日、Bさんの下着姿の写真が送られてきて...
3 実は相手はおじさんで、送った写真をもとに脅迫される事態になってしまった!

注意! SNS上では、相手が同姓だと思って安心していても、あなたをだますための嘘の情報かもしれません。「同性同士だったから」「優しかったから」等と思って、裸や裸に近い画像等は絶対に送ってはいけません。このような事例では、男の子も被害に遭っています。一度ネット上に流出した画像を全て削除・回収することはできません。また、このような画像を送らせたり、他の人に転送することは犯罪です。

事件2 SNSに「家出したい」と書き込んだら、優しい人が声をかけてきて...

1 自宅にいたくなくて「家出したい」とSNSに書き込んだら...
2 親切そうな人が声をかけてくれた
3 遊びにいった家で複数の男性達に監禁され、性被害にあってしまった!

注意! 犯罪者は優しい言葉をかけてきたり、困りごとを助けるふりをして子供に近づき、徐々に子供の信頼を得た上で会う約束をして犯行に及ぶという事案が発生しています。たとえ相手が優しい言葉等を使って近づいてきても、SNS等で知り合った人と安易に会うことは危険です。困ったときには、家族や学校の先生に相談したり、公共の相談窓口等に連絡しましょう。